

第9回プレゼンテーション

CBDCエコシステムの世界観の語り合い

2024年6月25日

BIPROGY 株式会社



1 はじめに

2 エコシステムの必要性

3 共創（エコシステム）の取り組み事例

4 ディスカッションテーマ

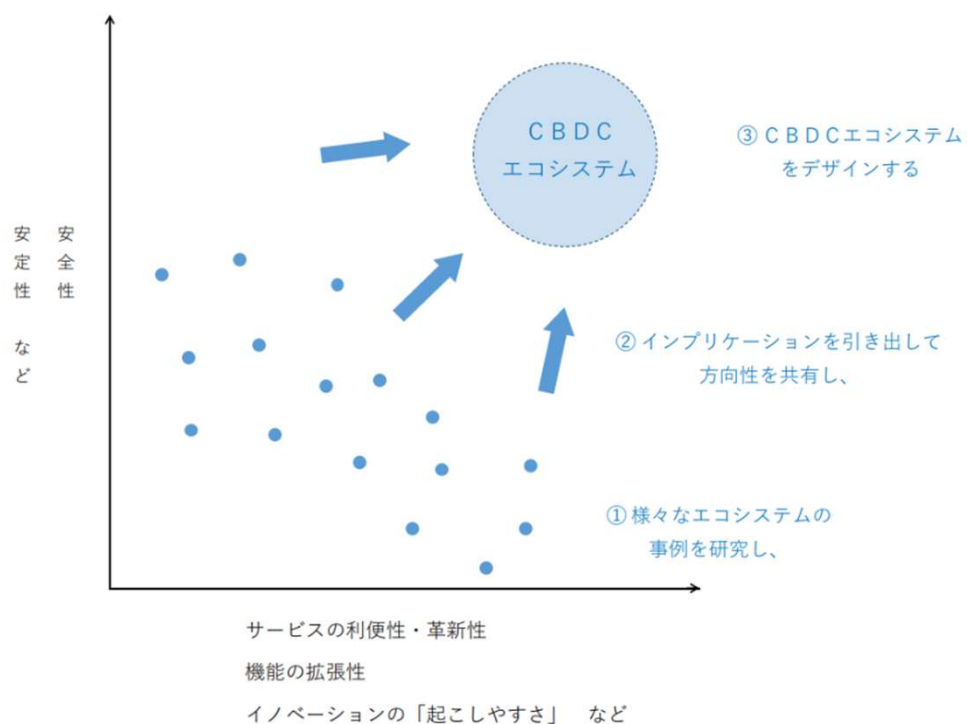
はじめに

01

はじめに

WG2が目指すもの

WG2のゴールは、CBDCエコシステムの絵姿を導き出すことにある



WG2第2回会合 事務局説明資料より引用

はじめに

これまでの議論

エコシステム
(もしくは抽象度の高いもの)

ユースケース

アーキテクチャ

第1回： WG 2 のゴールイメージ

第2回： CBDCエコシステムの原則とは？

第3回： 組み込み型金融とCBDCの可能性

CBDCエコシステム形成に向け（API）

第4回： 銀行API取り組み事例

第5回： Project Rosalindの研究

決済・認証・認可

第6回： CBDC利活用の可能性

API Sandboxの紹介

第7回： 地域通貨：認証と個人情報の利用範囲

CBDCエコシステムの設計方針

第8回： CBDCと決済事業者

Project Selaの研究



今回のトライ

- 本日のテーマ選定理由
個別具体のユースケース、技術要素も重要。
一方で、WG2のゴールは「CBDCを取り巻くエコシステムの絵姿」を導き出したい。
- 目指すべき  は何なのか、最初の問いを改めて考えてみる。
- 今回は弊社ビジネスエコシステムでの共創事例をご紹介しながら、「CBDCエコシステム」の姿を捉えるためディスカッションをしたい。

エコシステムの必要性

02

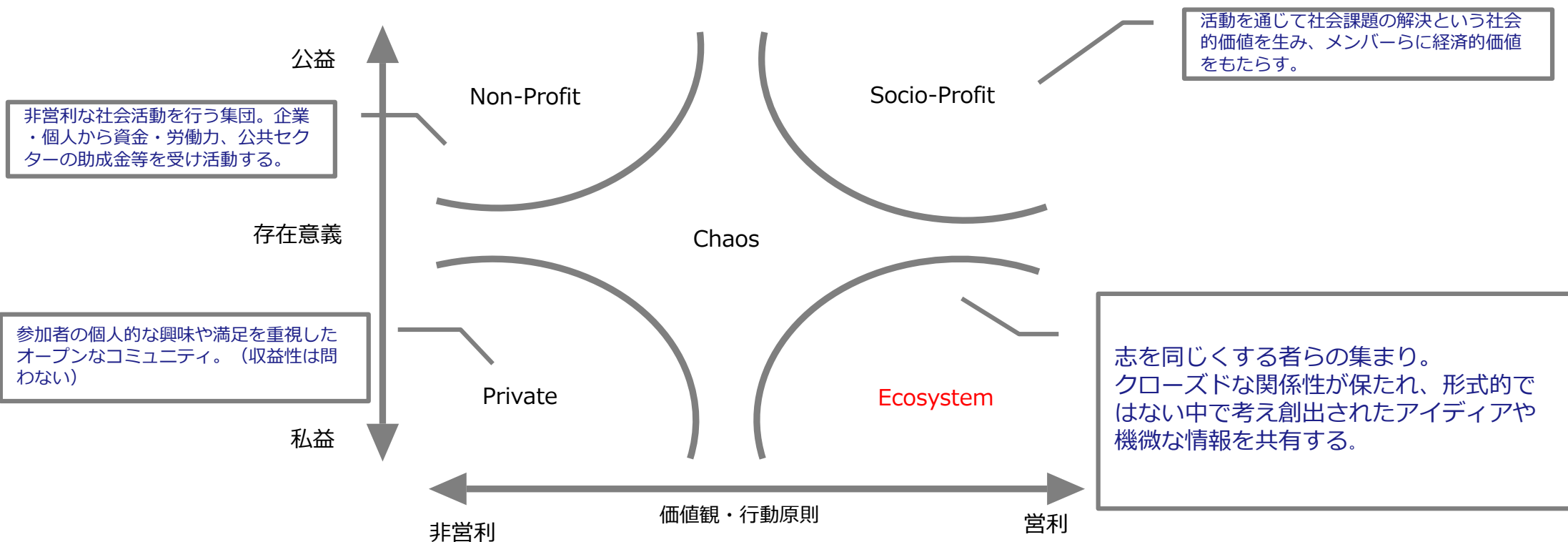
2 エコシステムの必要性

- そもそもエコシステムとは。なぜ必要なのか。
 - 解決すべき問題の複雑化
 - 協業・新たな価値を創造・活用する場の必要性
 - 上記を実現するめ、コミュニティ形態としてのエコシステム

エコシステムの必要性

コミュニティの分類

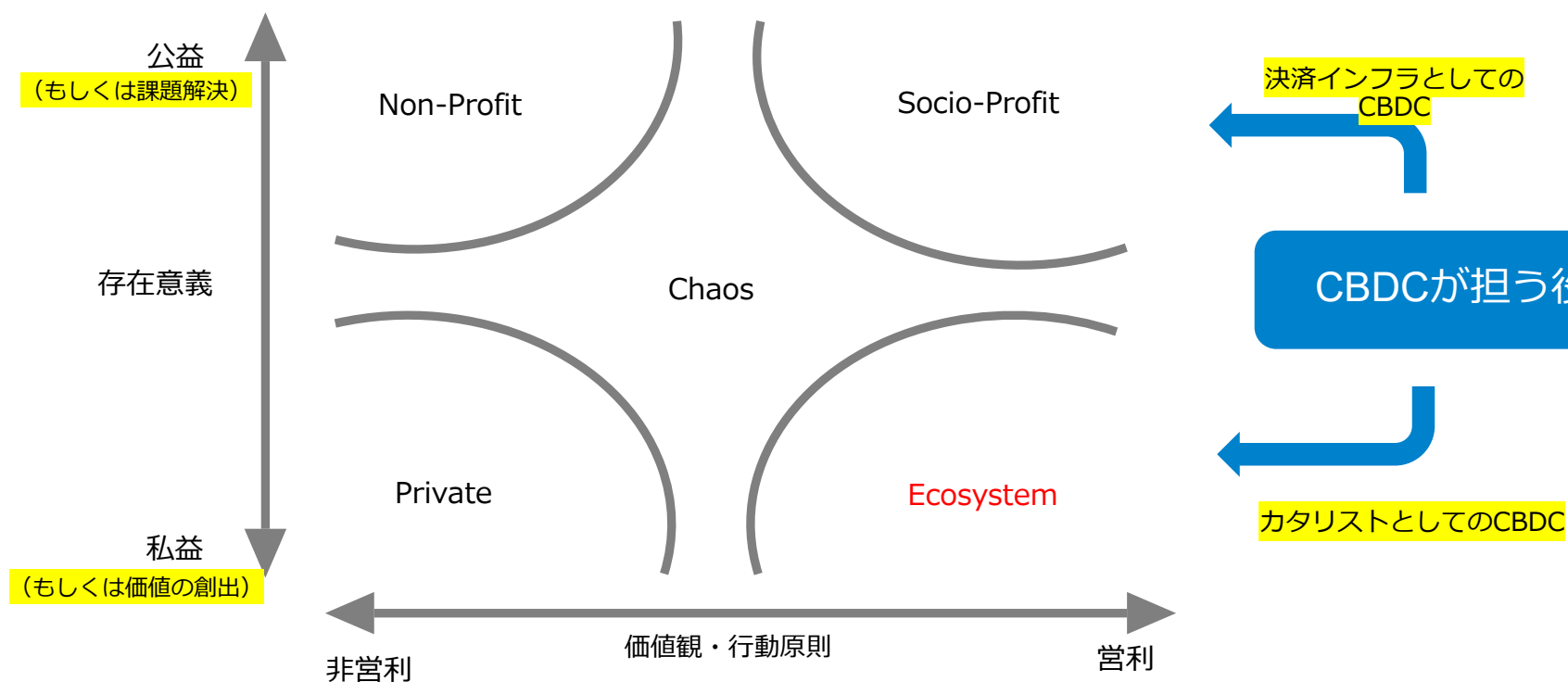
社会課題の解決、新たな価値を生むという観点でのコミュニティの分類軸



エコシステムの必要性

コミュニティの分類

社会課題の解決、新たな価値を生むという観点でのコミュニティの分類軸



Purpose

先見性と洞察力で
テクノロジーの持つ可能性を引き出し、
持続可能な社会を創出します



先見性・洞察力



テクノロジー



ビジネスエコシステム



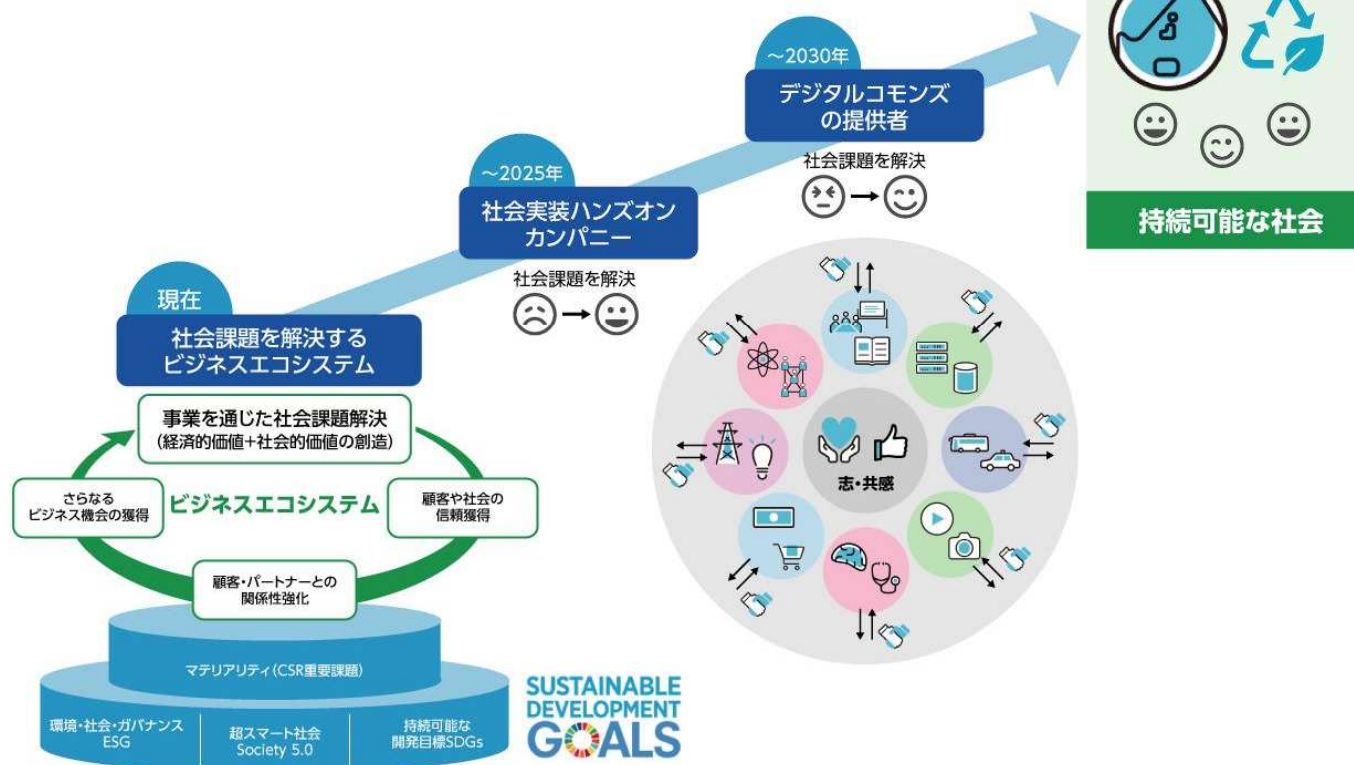
社会的価値創出



弊社、BIPROGYについて

Mission

持続可能な社会をつくるため、社会課題解決に貢献できる、
地球規模のデジタルコモンズを提供する企業になりたい。



BIPROGY

Foresight in sight

弊社、BIPROGYについて

弊社のエコシステムに係るサービス群（抜粋）



エコシステムの取り組み事例 ～スマートシティ編～

03



Dot to Dot.

ディスカッション

05

今回のトライ(再掲)

- 本日のテーマ選定理由
個別具体のユースケース、技術要素も重要。
一方で、WG2のゴールは「CBDCを取り巻くエコシステムの絵姿」を導き出したい。
- 目指すべき  は何なのか、最初の問いを改めて考えてみる。
- 今回は弊社ビジネスエコシステムでの共創事例をご紹介しながら、「CBDCエコシステム」の姿を捉えるためディスカッションをしたい。

ディスカッション

ディスカッションテーマ（案）

1. CBDCエコシステムに求められる原則とは（第2回NEC様プレゼン再掲）
2. エコシステムを維持・運営していくために必要なこと・もの・ひと・かね
3. エコシステムはどこまでを範囲（スコープ）としてとらえるのか
多層的なエコシステムをどのようにグラデーションしていくのか
4. CBDCエコシステムが解決しうる社会課題、新たに生み出される社会的価値はなんだろうか

ディスカッション

ディスカッション

グループディスカッション
20 min



全体ディスカッション
40 min





BIPROGY

Foresight in sight

さあ、この星に終わらない物語を。